小檜山研究室

システムデザイン工学科

小檜山 雅之 教授





研究キーワード

建築構造制震・免震 地震防災 確率·統計論 安全工学 数理計画法 最適化 リスクマネジメント



- ●癒しの笑顔 ●熱心な指導
- ●親身な対応 ●優しく穏やか
- たまの毒舌(笑)



どんな研究をしているの?

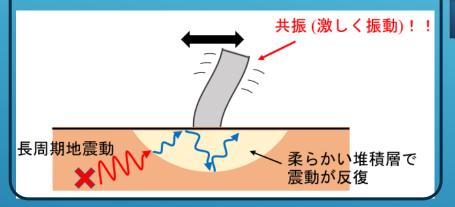




耐震設計の盲点「Q-A共振」

高層建物の天敵「長周期地震動」

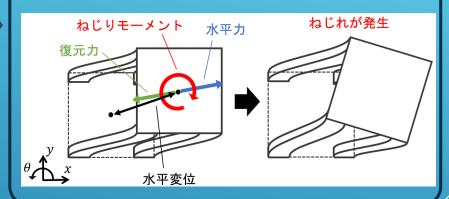
- ★長周期地震動が発生すると、 高層建物は大きく揺さぶられやすい
- ★3.11では1m以上揺れた建物も





新発見の現象「 Q-Δ共振」

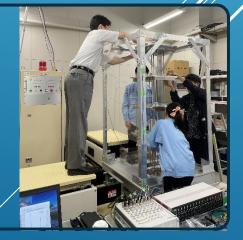
★左右対称の建物でも地震で大きく揺れると ねじれ振動が誘発される現象"Q-Δ共振"を 小檜山研が新たに発見!!





- ・ 構造物の固有振動数と外力の振動数 が一致したときに発生
- 共振すると振動が激しく増大。建物 が倒壊することもある

Q-Δ共振による建物被害リスクを 明らかにすべく、日々研究中!!



実験の様子



2 軸対称でバランスがよいはずの構造物が 1 方向(45度方向)の揺れでも激しくねどれる!

人工知能を使った構造ヘルスモニタリング

構造ヘルスモニタリングとは?

・地震時の対応や維持保全活動を支援

情報取得情報処理情報発信

情報取得:センサにより構造物の応答を測定

情報処理:コンピュータにより健全性を診断

情報発信:災害対応の意思決定を支援

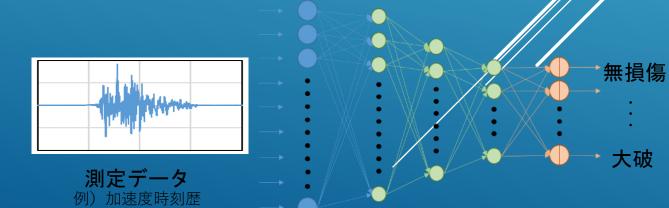
診断方法

- ・測定データから指標(特徴量)を計算し 建物の健全性を診断
- ・測定時のノイズやモデルの誤差などに影響されにくい計算手法が必要⇒人工知能

人工知能の活用

・ニューラルネットワ*ーグに*よるパターン 認識

大量の学習データ(ビッグデータ)とニューラルネットワークを使用し,自動的に特徴量を探索 ⇒測定データを入力し、建物の健全性を診断



ニューラルネットワーク



防災学とは

火山防災 次世代火山防災リーダー育成ツールの開発

研究背景

- 富士山は宝永噴火以来300年以上噴火していない活火山
- 避難等を支援する自主防災組織の役割が重要
- 高齢化や共働きの増加で自主防災の担い手が不足

➡ 防災リーダーの育成が急務!

研究目的

自主防災組織における次世代火山防災リーダーの育成を目的に,富士山 火山防災教育ツールの開発し,その効果を検証







開発したWebアプリケーションツール

レーダーチャートを用いた振り返りシステム

地震波形シミュレーション

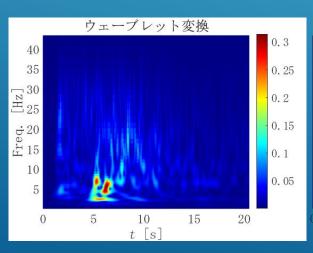
実際の地震の特徴を反映させ統計に基づいて地震波形予測

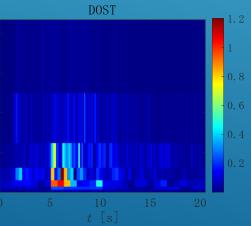


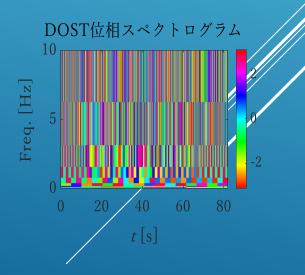
0.5
-0.5
-1
0 5 10 15 20 25

t [s]

現実の地震動メカニズムに立脚しつつ実用性も両立した地震波形予測の実現







2021年度

去年・今年はコロナでしたが、、

- ・<u>zoom打ち上げ</u>の開催
- オンライン研究室ミーティングの 休憩は<mark>雑談会</mark>
- オンラインでも広年会や新年会を開催!などなど仲良くなる機会はたくさん!

先輩と先生 の誕生日祝 いのケーキ (^▽^)/





研究室追いコン











* * * * * * * AFTER GRADUATION

会 "2" 举 2 5 7 经

主な就職先(学部卒・院卒)

学部卒者の進路



東京ガス(3) 東京電力 東京都特別区 TOTO (2) ドワンゴ 中日本エクシス コクヨ 日建設計(3) JR東日本 日立建機 三陽商会 ボッシュ 丹青社 横浜銀行 総務省消防庁 横浜市 海老名市

トヨタ自動車

アズビル 大林組(2) 清水建設(3) 竹中工務店 構造計画研究所 JR東海(2) 静岡鉄道 住友商事 積水八ウス セキスイハイム 森トラスト N T Tデータ(2) NTTドコモ 長野県庁 野村総合研究所(2)

日産自動車 ソフトバンク 三井不動産BM 丸紅 ミサワホーム 東京都住宅供給公社 三菱電機EG NEXCO東日本 三菱UFJ銀行 パナホーム 東京都庁 旭化成ホームズ TRC 富士通(2) 雷涌 東芝インフラシステムズ

キーケエンス

建築業界に留まらず、 多種多様な進路選択が可能!

小檜山研究室に興味を持つたら?

小檜山研究室HP https://kohiyama.sd.keio.ac.jp/

小檜山研究室

検索





個別に相談したいことがある方は、気軽にコンタクトしてください B 4 高橋大吾 d.takahashi@keio.jp B 4 牧 栞里 s.maki710@gmail.com

小檜山雅之 教授 kohiyama@sd.keio.ac.jp